

県立高校再編整備計画の概要

1 再編整備計画の概要

(1) 策定の趣旨

第2期県立高校将来構想の方向性に沿って、県立高校の再編整備を年次的・計画的に進めるために策定する。

(2) 再編整備計画・実施計画の期間及び策定スケジュール

H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	H34年度	H35年度	H36年度	
第2期県立高校将来構想										
公表	県立高校再編整備計画(H27～36年度)									
公表	実施計画(H27～30年度)									
	公表	実施計画(H29～32年度)								
			公表	実施計画(H31～34年度)						
						公表	実施計画(H33～36年度)			

2 計画に記載する内容

(1) 再編整備計画（平成27年度～平成36年度）

○ 再編整備の基本的な考え方

ア 特色ある学校づくりの推進

- ◆ 各学校の個性化・多様化を図る特色づくりの推進
- ◆ 地域社会の教育力を活用した地域ぐるみの教育活動の推進
- ◆ 大学等への進学に重点を置く取組や高度な専門性をもった産業人材を育成する取組の充実など拠点的な役割をもつ高校について、分散型都市構造にある本県の特性も考慮し配置
- ◆ 選択幅の広い学習が可能な学校・学科の設置

イ 望ましい学校規模（1学年4～8学級）の確保をめざした再編統合

1学年3学級以下の学校

- ◆ 小規模校同士、4学級以上の学校との再編統合による望ましい学校規模の確保
- ◆ 特色づくりの推進（選択幅の広い学習、地域ぐるみの教育活動等）
- ※ 1学年3学級の中高一貫教育校の学校規模については、学校全体の学級数を考慮

1学年2学級の学校

- ◆ 生徒の通学実態等から、望ましい学校規模の確保をめざした再編統合が困難な場合、分校化を検討（最小学校規模は1学年1学級）

検討の対象となる学校（12校）

- ・岩国総合 ・岩国商業 ・熊毛南 ・光丘 ・華陵 ・熊毛北 ・南陽工業
- ・小野田工業 ・田部 ・西市 ・響 ・豊北

ウ 全日制を置く分校の再編整備

- ◆ 将来的に入学者が定員の1/2を満たすことが見込まれない場合、募集停止を検討

検討の対象となる分校（6分校）

- ・岩国坂上 ・岩国広瀬 ・徳山徳山北 ・徳山鹿野 ・防府佐波 ・山口徳佐

工 配慮事項

- ◆ 再編整備の実施にあたっては、高校教育の質の確保を図る観点や地理的条件、交通事情による生徒の教育への影響等を総合的に勘案しながら検討
- ◆ 再編整備の対象校であっても、組織的に地域と連携した特色ある教育活動を行う学校など、県全体の教育効果を高めることが特に期待される学校においては、当面は学校を維持することも検討

(2) 実施計画（平成27年度～平成30年度）

再編整備

- ◆ 全日制 … 響高校と豊北高校を再編統合する方向で検討
- ◆ 定時制 … 多部制定時制高校を設置する方向で検討
県央部：新山口駅周辺に3部制
県西部：下関中央工業高校跡地に2部制(特別支援学校高等部と併置)
※ 夜間定時制の再編統合については、引き続き検討
- ◆ 通信制 … 現在ある通信制を県央部多部制定時制高校に併置する方向で検討

コミュニティ・スクールの導入

- ◆ 周防大島高校、美祢青嶺高校、大津緑洋高校を指定する方向で検討

探究科（仮称）の導入

- ◆ 宇部高校、下関西高校に導入する方向で検討

【参考】前計画による再編整備（平成28年4月実施）

- ◇ 下関中央工業高校と下関工業高校の再編統合による新高校の開校
- ◇ 奈古高校の分校化
- ◇ 全日制普通科の通学区域の全県化